

平成 25 年度実施 神奈川県公立学校教員採用候補者選考試験
における特別選考（大学推薦：障害者）要領

1 目的

この要領は、平成 25 年度実施神奈川県公立学校教員採用候補者選考試験における特別選考のうち、大学（専攻科を設置する短期大学、大学院及び教職大学院を含む。）から推薦を受ける障害者に係る選考について必要な事項を定める。

2 選考の対象となる受験区分の校種等

全校種等（教科等については、神奈川県ホームページの平成 25 年 2 月 8 日付け記者発表資料を参照すること。）

3 推薦申込みの対象大学

教員一種（専修）免許状の課程認定を受けている大学

4 推薦の基準

神奈川県公立学校（横浜市立、川崎市立及び相模原市立を除く）の教員を希望し、次の(1)～(5)をすべて満たす者

- (1) 平成 23 年度以降に大学を卒業した者又は平成 25 年度に大学を卒業（修了）見込みの者
- (2) 受験しようとする校種等・教科の教員一種（専修）免許状所有者又は平成 26 年 3 月 31 日までに当該免許を取得できる見込みの者
- (3) 次の基準に該当し、当該大学の学長、学部長又は院長が推薦する者
 - ア かながわの「めざすべき教職員像」に照らして、神奈川県公立学校教員としての適性を有し、かつ教員志望の動機が明確である者
 - イ 学業成績優秀（在学時の成績「優」（80～100 点）相当の数が 50%以上（小数第 1 位を四捨五入））の者
 - ウ 身体障害者手帳の交付を受け、その障害の程度が 1 級から 6 級の者で、自立により通勤ができ、教員として職務の遂行が可能な者
- (4) 昭和 49 年 4 月 2 日以降に出生した者
- (5) 地方公務員法第 16 条（欠格条項）及び学校教育法第 9 条（欠格事由）に該当しない者

5 推薦人数

各大学につき、1 名とする。

6 推薦手続等

(1) 提出書類

- ア 送付状（別添様式参照）
- イ 「推薦書」（別添様式）
- ウ 成績証明書（学校所定の様式）
- エ 「論文用紙」（別紙様式、全校種共通）に記載の論文題に関する 800 字程度の論文（原則、本人自筆）
- オ 「受験申込書」（別添様式）
- カ 「受験者カード」（別添様式）
- キ 本人への受験票送付のための返信用封筒（角形 2 号）
140 円分の郵便切手を貼付し、本人への送付先を明記する。
- ク 「身体障害者手帳」の写し

(2) 申込方法

各大学において関係書類を取りまとめ、簡易書留により提出する。
封筒（角形 2 号）の表面に「大学推薦受験申込書在中」と朱書きの上、取りまとめを担当する部課、担当者名及び連絡先を明記する。

(3) 申込期限

平成 25 年 4 月 25 日（木）（必着）

7 第1次試験

大学からの推薦書、在学時の成績及び課題論文により選考する。

選考結果は、大学に5月末までに通知するとともに、不合格者で一般選考の受験を希望する者へは、第1次試験用受験票を6月下旬までに、合格者へは第2次試験用受験票等を8月上旬までに送付する。

8 第2次試験

神奈川県ホームページで公表予定（平成25年4月下旬頃）の「平成25年度実施神奈川県公立学校教員採用候補者選考試験実施要項」を参照のこと。

また、詳細は、第1次試験合格者に別途通知する。

なお、第2次試験における選考は、公募による「身体障害者特別選考」受験者と併せて行う。

9 採用

(1) 原則として、採用候補者名簿の掲載者は、平成26年4月1日付けで、神奈川県公立学校教員採用候補者選考試験の受験区分の校種（ただし、小学校区分、中学校区分及び高等学校区分受験者については、受験区分の校種又は特別支援学校の受験区分の学部）での採用とする。

(2) 日本国籍を有しない者は、任用期限を付さない常勤講師として採用する。

10 その他

第1次試験で不合格になった者は、希望により神奈川県公立学校教員採用候補者選考試験の一般選考の受験者（申込みと同一の校種等・教科区分）として扱い、新たな申込手続きは要しない。

ただし、他校種等を受験する場合は、新たな申込手続きを要するものとする。（手続きについては、選考結果通知書とともに送付する。）